

学会長挨拶

これまでは、具合が悪くなった人は病院にというのが普通でしたが、これからは、できるだけ在宅で療養できる社会に変わっていきます。そこで、今後益々増えていく在宅療養患者に対する介護・ケアの現状とその課題および今後の展望を話し合うことによって、より温かい共生社会を築いていくことを目的にこの市民公開講座を企画しました。半日ではありますが、皆さんと一緒に多くのことを学んで考えたいと思っています。



南砺市民病院院長
清水幸裕

プログラム

開会の挨拶

清水幸裕 南砺市民病院院長

特別講演

講師 紺野 美沙子

「私の介護経験から学んだもの」

座長 清水 幸裕 南砺市民病院院長

教育講演

講師 青柳 寿弥

「認知症の人の理解と関わり」

座長 吉澤 環 南砺市民病院看護部長

(休憩)

パネルディスカッション

「在宅介護の現状と今後の展望」

座長 新田 國夫 全国在宅支援診療所連絡会会長
栗山 政人 南砺市民病院副院長

パネリスト

熊野 義久 南砺市民病院診療部部長 (医師)
吉田 裕美子 南砺市訪問看護ステーション所長 (看護師)
竹内 嘉伸 南砺市地域包括支援センター主幹
出合 一恵 居宅介護支援事業所さくら (ケアマネジャー)
野原 美和子 南砺市民病院医事課

閉会の挨拶

品川俊治 南砺市民病院副院長

講師プロフィール



紺野美沙子氏
俳優・朗読座主宰

1980年、慶応義塾大学在学中にNHK連続テレビ小説「虹を織る」のヒロイン役で人気を博す。「武田信玄」「あすか」など多数のドラマに出演。舞台では「細雪」(原作:谷崎潤一郎)「忠臣蔵」「日本の面影」(作:山田太一)「両国花錦闘士」(原作:岡野玲子)など、硬軟を問わず意欲的に取り組んでいる。バラエティ番組にも度々出演し、飾らないトークで注目を集めている。1998年、国連開発計画親善大使の任命を受け、国際協力の分野でも活動中。2010年秋から「紺野美沙子の朗読座」を主宰。NHKエフエム「音楽遊覧飛行」案内役を担当。元祖スー女としても知られ横綱審議委員である。

新田クリニック院長。一般社団法人 全国在宅療養支援診療所連絡会会長。日本臨床倫理学会理事長。

1944年岐阜県生まれ。1967年早稲田大学第一商学部卒業。1979年帝京大学医学部卒業、帝京大学医学部第一外科・救命救急センター勤務。1990年医療法人社団つくし会新田クリニック設立。主な著書／『生き方、逝き方ガイドブック 最期の暮らしと看取りを考える』(朝日福祉ガイドブック)2015年、『安心して自宅で死ぬための5つの準備』(主婦の友社)2012年、他



新田國夫氏

全国在宅療養支援診療所連絡会会長
日本臨床倫理学会 理事長



青柳寿弥氏
富山県立大学
看護学部准教授

2003年静岡県立大学大学院看護学研究科 修士課程修了
2003～2011年 国家公務員共済連合会 虎の門病院看護師
2011年～2013年富山大学大学院医学薬学研究部 助教
2017年3月千葉大学大学院看護学研究科博士後期課程修了
博士(看護学)
2017年富山県立大学 助教
2019年富山県立大学 看護学部 講師
2023年富山県立大学 看護学部／大学院看護学研究科 准教授 現在に至る